

令和 8 年 6 月 3 0 日
文教・福祉常任委員会資料
福祉こども部地域福祉課

令和 7 年度宇治市総合福祉会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和 7 年度 事業報告書

令和 8 年 5 月 1 8 日

施設名	宇治市総合福祉会館
団体名	宇治市社会福祉協議会
代表者名	会長 宮本 隆司
指定管理期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 1 2 年 3 月 3 1 日（5 年間）

（1）業務実施状況報告（令和 7 年度）

【管理運営に関する基本方針と結果について】

（方針）

身体障害者福祉センター・老人福祉センター・福祉センターが一体になった市内唯一の総合福祉会館（以下「福祉会館」）として、個人・団体の平等な利用を確保するとともに、宇治市社会福祉協議会（以下、「当会」）という公民の中間的な立場での管理運営により、活動拠点としてのハード機能だけでなく、福祉関係諸団体間の連絡調整やボランティアのコーディネート等のソフト機能を通じて、地域住民の自主的な福祉活動の支援につなげていくことを目指しました。

（結果）

令和 6 年度の大規模改修工事に続き、今年度も令和 7 年 1 0 月～令和 8 年 3 月の約 6 か月間、建物の外壁塗装工事および屋上防水工事、福祉会館前ほほえみ広場や中庭の再整備工事が行われました。開館しながらの工事であったため、駐車場の利用制限があった他、福祉会館の貸館利用も予定調整を行いながらの運営となりましたが、市民の協力のもと無事に工期を終えることができました。

1 階コミュニケーションコーナーは気軽に利用できるため、初めて福祉会館を訪れた方の利用もあり、読書やちょっとしたミーティングなどに幅広く活用されています。また、2 階老人福祉センターロビーでは将棋をしたり、シャワー利用する人々の姿が見られ、福祉会館全体が市民の交流の場として活用されました。

会館内が一足制になり、トイレを全面改装してから 1 年が過ぎ、利用者アンケートを通じて「使いやすくなった」という市民の声が届いています。また例年通り、備品貸出（車椅子を含む）を行い、市民の活動をサポートしました。

【施設の平等利用の考え方と実施した対策について】
(考え方) 福祉会館の利用を希望する個人・団体が平等に利用できるよう、公平かつ柔軟な運営を目指しました。 (対策) ・貸し部屋の予約受付は、「予約開始月の1か月前から利用希望申請書を順次受け付ける方法」を継続して行い、スムーズな貸出しができました。(部屋利用予約：使用月の4か月前の月頭9時より受付。備品貸出：使用月の2か月前の月頭10時より受付) ・原則、3センター区分に基づいた部屋の貸出対応を行いましたが、空き部屋がある場合は各センター区分に捉われず、できる限り多くの団体が利用できるよう対応しました。特に大規模改修後に新設された部屋については、なるべくたくさんの団体に使ってもらえるよう案内しました。
【利用拡大の取組結果について】
・大規模改修後に初めて来館する人には、こちらから声掛けをして利用方法を伝え、希望があれば館内案内も行いました。特に1階のコミュニケーションコーナーは市民であれば気軽に利用できることを伝えた結果、読書をしたり、ちょっとした会議をしたりする人達の姿が見られています。貸館休館日である月曜日でも1階コミュニケーションコーナーの利用が増えています。 ・当会ホームページトップの「宇治社協からのお知らせ」には最新の情報を掲載しました。また工事期間中は必要に応じて工事内容の案内等を発信し、市民が安心して利用できるよう配慮しました。工期中はスムーズな運営ができました。
【利用料金収入の結果について】
該当なし
【自主事業に関する取組結果について】
・老人福祉センターサークル協議会の事務局として、高齢者の生きがいづくりと社会参加の機会の提供を行いました。各サークルの活動拠点として福祉会館を活用するとともに、発表会や展示会も行いました。 ・身体に障がいのある方が、社会参加の場を得て、多くの方と交流ができるよう、コーラス、手づくりなど、様々な教室を福祉会館にて開催しました。利用者同士の支え合いもある中で、安全面に配慮しながら身体障がい者デイサービス事業を行いました。
【情報発信の取組結果について】
・年1回の広報紙で各種事業の紹介、福祉会館改修情報、会員募集関連の掲載を行いました。 ・ホームページに掲載している貸出備品リストを随時更新し、どのような物が借りられるのかを分かりやすくしました。初めて利用される福祉団体や自治会・町内会から事前にホームページを見ての電話問い合わせもあり、貸出までのやり取りがスムーズになりました。

【管理運営体制等について】
事務局長の指揮命令のもとに、福祉会館の施設管理部門及び老人福祉センター運営部門として、一般嘱託職員及び短時間勤務嘱託職員を配置し、適切な施設管理、センター運営に努めました。
【地域との連携、市民参画の結果について】
・ 当会では、子育て支援事業を NPO 法人と連携して実施しています。その取り組み時には、会館の利用者が参加する親子に声をかけられるなどの様子があります。 - また、宇治市から受託している学習支援事業では、福祉会館が市街地のほぼ中央に立地することから、市内の各地から中学生が集い、学習に励みました。 - 赤ちゃんや学生、子育て世代から高齢者まで幅広く、市民による多世代交流が福祉会館で行われました。 ・ 3月には宇治ボランティア活動センターがボランティアフェスティバルを開催されました。 ・ 国際交流協会やスピークサロン等の活動拠点があり、1階コミュニケーションコーナーは多文化交流の場所となっています。
【トラブル対応、防犯、防災対策について】
・ 9月と3月に消防避難訓練を行いました。大規模改修後、初めての避難訓練であったため、新設された設備機器の取扱い確認や避難経路の再確認を入念に行いました。 ・ 外壁工事や屋上防水工事の期間中は、騒音や異臭が伴ったため、利用団体への事前説明や予約調整が必要でした。工事業者と連携をとり、館内に案内文を掲示するなどして、利用者に協力と理解を求め、大きなトラブルなく工期を終えました。
【利用者要望の把握状況及び実施策について】
・ 年度末に福祉会館利用者アンケートを実施し、大規模改修後、初めて利用者の声を聞くことができました。「一足制になって使いやすくなった」「トイレがきれいになった」「明るくなった」等、よろこびの声が寄せられています。
【サービス向上取組内容について】
・ 利用者がスムーズに戸惑うことなく利用できるよう、こちらから声掛けを行い、必要な人には館内案内図を渡しました。 ・ 利用者の意見を直接伺い、利用しやすい環境整備に努めています。利用する上での困りごと等があれば、職員間で情報共有すると共に迅速な対応を行いました。 ・ 2階老人福祉センターのロビーには寄附のマッサージチェアを設置しました。ロビーやシャワー利用者が誰でも気軽に使えるよう、分かりやすい取扱い説明ファイルを作りました。
【経費縮減・収支改善に関する具体的な方策と結果について】
・ 福祉会館全体の照明点灯の節約・点灯時間の短縮を行いました。 - 館内の見回り回数を増やし、エアコンや照明の消し忘れが無いかの確認に努めました。

- ・冷暖房の使用は、暖房は気温 20 度以下、冷房は気温 28 度以上での稼働を基準とし、天候や利用者の声に合わせて柔軟に行いました。
- ・給湯器の電源は毎日オン・オフし、休館日はシャワー利用もないため終日オフにしました。
- ・3 階大広間のパッケージエアコンについては、まずは全館空調機を優先させるようにスイッチに表示板を作成しました。運転時には設定温度を固定して適切に節電を行いました。

＜光熱水費実績＞

		令和 6 年度	令和 7 年度	前年度比
電 気	Kwh	76,359	131,844	172.7%
	千円	2,278	3,540	155.4%
ガ ス	m ³	5,739	20,474	356.8%
	千円	766	2,336	305.0%
水 道	m ³	905	1,336	147.6%
	千円	352	781	221.9%
合 計	千円	3,398	6,659	196.0%

【個人情報保護措置と実施状況について】

- ・当会「個人情報取扱規程」に基づき、個人情報の適切な管理に留意しました。
- ・個人情報が記載された台帳などは、関係者以外の目に触れないように施錠して保管を行いました。
- ・老人福祉センターサークル協議会のサークル等の個人の電話番号等、連絡先照会の問い合わせに対しては、本人の同意を得ることとし、問い合わせ者の連絡先を聞いた上で、本人から折り返しかけてもらうように対応しました。

【情報公開対応と実施状況について】

- ・福祉会館の管理運営にかかる情報公開については、宇治市情報公開条例及び当会情報公開規程に基づき対応することとしています。

【その他】

- ・福祉会館のゴミ収集場所は、産業会館および生涯学習センターと共同になっています。3 施設で収集場所の掃除・管理を行っていますが、当番月でなくてもきれいに保たれるよう努めました。また、廃棄処分等で大型の燃えないゴミが出る時は、都度、まち美化推進課へ詳細を伝え、積み残しのないよう配慮しました。
- ・工事期間中は会館周辺がホコリやゴミで汚れがちでしたが、こまめに掃き掃除を行い清潔感を保つよう努めました。

(2) 施設利用状況報告（令和7年度）

【施設利用状況】1. 入館（場）者数

令和7年度の会館利用者数（センター別）（単位：人）

区 分	令和6年度	令和7年度	前年度比
身体障害者福祉センター （団体利用）	686	3,685	537.2%
老人福祉センター （団体利用）	8,672	26,162	301.7%
老人福祉センター （個人利用）	1,404	530	37.7%
福祉センター （団体利用）	7,538	8,274	109.8%
合 計	18,300	38,651	211.2%

【施設利用状況】2. 貸館状況

令和7年度の貸館状況（団体数）（単位：団体）

区 分	令和6年度	令和7年度	前年度比
身体障害者福祉センター	148	700	473.0%
老人福祉センター	731	2,228	304.8%
福祉センター	549	951	173.2%
合 計	1,428	3,879	271.6%

(3) 管理経費収支報告（令和7年度）

（単位：千円）

施設名		宇治市総合福祉会館			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	32,737	32,581		
	利用料金収入				
	その他				
収入合計（A）		32,737	32,581		
支出	人件費	19,478	19,478		
	事務費	58	58	福利厚生費 58	
	管理費	13,096	12,933	光熱水費 6,659 修繕費 253 保守委託料 5,339 その他 682	
	事業費	105	112	消耗品費 86 通信運搬費 17 使用料 9	
	その他	0	0		
支出合計（B）		32,737	32,581		
収支（A）－（B）		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告（令和7年度）

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
老人福祉センターサークル 支援事業	老人福祉センター登録のサークルを対象に活動の場の調整、情報提供、交流事業等を実施 ・サークル数：16 ・登録者数：247名 ・会合 総会（3月16日） 役員会 11回 代表者会議 9回 ・社協会長杯競技大会（5月26日開催） 囲碁 21名、将棋 15名、輪投げ 9名参加 ・シルバーウェルネス舞台発表大会 （10月23日開催） 9サークル 77名参加 ・シルバーウェルネス展示発表大会 （10月25・26日開催）4サークル 24名参加 ・歴史健康ウォーク「萬福寺」 （11月11日開催）17名参加 ・クリーン運動 （12月1日開催）30名参加 ・カラオケ大会 （12月8日開催）25名参加 ・認知症サポーター養成講座 （1月20日開催）37名参加 ・年度末発表大会 （3月2日開催） 展示 3サークル 18名 舞台 5サークル 48名参加	左記の通り

(4) - 2 事業収支状況報告 (令和 7 年度)

団体名 宇治市社会福祉協議会

(単位：千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収支 (A) - (B)	収入		支出 (B)		
			市からの 委託料	参加費 (A)	講師 謝金	材料費 等	その他
老人福祉センター サークル支援事業	30,000 人 参加費 0 円	-105	105	0	0	27	78
	26,162 人 参加費 0 円	-112	112	0	0	30	82
計	30,000 人 参加費 0 円	-105	105	0	0	27	78
	26,162 人 参加費 0 円	-112	112	0	0	30	82

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること